



4月号  
2024(令和6)年  
4月8日発行

## 学校教育目標の実現をめざして

校長 近藤 浩人

穏やかでやさしい風が、学校の桜の枝をゆらしています。春の訪れを感じます。お子様のご入学、ご進級を心よりお祝い申し上げます。

4月1日に校長として着任しました近藤浩人と申します。瀬ヶ崎小学校の歴史と伝統をしっかりと引き継ぎ、子どもたちの豊かな成長を、保護者・地域の方々と共に、全力で推進したいと思っています。どうぞ、よろしくお願ひいたします。

学校には、その学校が目指す子ども像を示した学校教育目標があります。

本校の学校教育目標は、「『やさしさいっぱい』『ともだちいっぱい』『みんないきいき』**瀬ヶ崎っ子**」です。はじめてこの学校教育目標を見たとき、瀬ヶ崎小学校がどんな子どもを育てようとしているかイメージできました。

「やさしさいっぱい」とは、慈しみ心をもった子どものことです。私たちは、子どもが自分の周りにある「人、もの、こと」を慈しみ、そして自分自身を慈しむ子どもに育つことを願っています。

「ともだちいっぱい」とは、たくさんの仲間がいる子どものことです。私たちは、たくさんの友だちと豊かにかかわりながら生活できる子どもに育つことを願っています。

「みんないきいき」とは、みんなで豊かな人生を送ることのできる子どものことです。私たちは、瀬ヶ崎小学校での生活を通して、心から幸せを感じることができる子どもに育つことを願っています。

そして「瀬ヶ崎っ子」とは、瀬ヶ崎を愛し、瀬ヶ崎を誇りに思う子どものことです。私たちは、子どもが地域とかかわりながら、地域のよさを感じたり、身近な地域をよくしようとしたりする子どもに育つことを願っています。

私たち職員一同は、このすばらしい学校教育目標を実現するために、保護者・地域の皆様と手を取り合いながら、全力で、一丸となって教育活動に取り組んでまいります。

本年度も、保護者・地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

